

現在、3名のかながわパークレンジャーが活動しています。具体的には、登山道の方角を示す「指導標」のぐらつきを直したり、倒木を切ったり、土砂崩れの大きさを測るなど、登山者の気持ちで山を歩き、気になる点を確認しています。そのほか、花の開花や紅葉のすすみ具合などをこまめに観察し、季節の変化を記録しています。

かながわパークレンジャーが山で得てきた情報は、各ビジターセンターを通じて登山者のみなさんへの情報提供に生かされています。

■1年間の目標達成！

私たちかながわパークレンジャーは、発足後1年間で以下を目標にしました。『神奈川県が管理している丹沢・陣馬山域の登山道をすべて歩く！』その全長、337,302m（約340km）。自然の豊かなみち、オーバーユースによって傷んでいるみち、さまざまでしたが、きびしい自然条件にさらされる登山道の管理は、人の目でみて点検することがなにより大切です。この9月に最後の約7kmを歩き、私たちはすべての登山道を歩ききりました！

■かながわパークレンジャーからのお願い

- ・登山道は、登山者が安全に歩けることと、まわりの動植物を人に踏まれることから守るためのものです。人は登山道を歩いて、楽しんでください。
- ・秋から冬にかけて、日が短くなります。とくに林の中は、日没前後の30分ほどで急に暗くなります。

1～2時間余裕をもって下山するような予定を組んでください。

(羽生田)



解説



登山道整備（支障木の除去）



自然情報収集



パトロールへ出発！

■かながわパークレンジャーとは

県民の方々と一緒に活動することを通じて、丹沢・陣馬山域などの自然環境の大切さや、自然公園をマナーを守って利用していくことを、広くみなさんに伝えていくために、平成19年に発足した制度です。

その目的は…

- ・登山道の計画的な巡視と施設の点検、応急補修
- ・自然公園利用のマナーを伝える
- ・動植物の継続的な見守り
- ・ボランティアやNPOと協働した自然環境保全活動

■巡視スタイル



スコップ

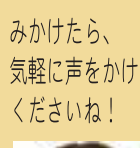
ハンマー
レンチ

ポール

■かながわパークレンジャー自己紹介



浅見 葉人



みかけたら、
気軽に声をかけて
くださいね！



羽生田 麻衣



石川 瑠美子

編集・発行 財団法人 神奈川県公園協会自然公園課
〒231-0027横浜市中央区扇町3-8-8関内ファーストビル6階
TEL：045-651-0931（都市公園課・自然公園課）FAX：045-651-0932

自然公園課：sizenkouen@kanagawa-park.or.jp

ホームページ <http://www.kanagawa-park.or.jp/>
この通信を上記のホームページで見ることが出来ます。

秦野ビジターセンター

秦野市堀山下1513
TEL 0463-87-9300



アキアカネ



キツネノマゴ



竜神の泉



ツマグロヒョウモン

秦野ビジターセンターから風の吊り橋を渡り、水無川を横手にみながら丹沢名水と呼ばれる「竜神の泉」に行ってきました。

林道脇には、ミズヒキ・アキノタムラソウ・キツネノマゴ・マツカゼソウ・ゲンノショウコなどの花々が出迎えてくれました。木の上には、サクラの実がなり小鳥たちの声でにぎやかです。

さらに進むと、黄色い体のアカトンボが横切りました。これから、秋が深まるごとに成熟して真っ赤になったオスに出会うチャンスが多くなるでしょう。他にも、カラスアゲハ・アオスジアゲハ・ツマグロヒョウモンが通り過ぎていきました。そして、約1時間の道のりで「竜神の泉」に到着！湧水は冷たく、とても気持ちが良かったです！（休日は、車の通行に気をつけてください。）

これから、木々の葉が色づき、木の実も熟し、自然の恵みをいっぱい感じる季節です。ぜひ足を運んでください。

(小川)

宮ヶ瀬ビジターセンター

清川村宮ヶ瀬940-15
TEL 046-288-1373

『小さな秋をさがしに…』



にぎやかな夏休みも終わり、季節は日増しに秋めいてきました。

9月に入るとここ宮ヶ瀬では秋の七草であるクズやハギなどの花が見頃を迎えます。また、さわやかな秋風に揺れるススキの穂なども見られ、秋の気配を感じることができます。

夕方になると鳴く虫たちのコンサートも開催されます。耳をすますとコオロギ、カンタン、ツユムシなどの沢山の虫たちが素晴らしい音色を奏でているのが聞こえてきます。皆さんも小さな秋を探しに、宮ヶ瀬に遊びにいらっしやいませんか？



ビジターセンター内では鳴く虫を解説した展示や、秋のおすすめ散策スポットなどのご紹介もしていますので、お気軽に声をかけて下さいね。



(酒井)

丹沢湖ビジターセンター

山北町玄倉515
TEL 0465-78-3888

『登山シーズン到来！』

丹沢では秋の風を肌で感じられるようになりました。いよいよ秋の登山シーズンの到来です。

年間約30万人の登山者が訪れる丹沢では、山岳遭難事故も毎年多く発生しています。登山は自己責任で行うものです。怪我のないように、道に迷わないように、装備を万端にして出発しましょう。

しかし、それでも思わぬ事故が発生することがあります。そんな時、あなたはどうしますか？

昨年度は、山岳救助隊員を講師にお招きし、緊急事態が発生した時の対処法などを学ぶ自然教室を開催しました。

今年度10月19日(日)の自然教室では、消防署と連携し、山の怪我に対する応急手当を中心に学びます。参加ご希望の方は丹沢湖ビジターセンターまでお問い合わせください。



また、10月4日(土)からの企画展では、丹沢湖周辺のおすすめ登山コースやみどころをご紹介しますのでお楽しみに！

(村上)



箱根ビジターセンター

足柄下郡箱根元箱根旧札場164
TEL 0460-84-9981

『夏よ、また来年…』

長かった2008年の夏もようやく終わりを告げました。前半は猛暑つづきでありながら8月の終盤を迎えると突然涼しくなって毎日雨ばかり。各地で集中豪雨の被害が相次いだりと、地球温暖化が原因でしょうか。日本の気象はどうなってしまったのかと危惧を覚えます。



ホトトギス



ツチアケビ

箱根の山には、秋の訪れを告げる草花があちこちで見られるようになりました。白く愛らしいゲンノショウコに、ピンク色のカワラナデシコ、黄色いオミナエシ、風にゆれる姿が郷愁をさそうワレモコウ、白地にまだら模様のホトトギス…。秋の草花の観察に出かけてみましょう。秋に観察できる多くの植物の中でひときわめだつのはツチアケビの実です。真っ赤な色をしてウイナーソーページそっくり。ハイキングのお弁当にいかが？(笑)

8月31日朝、ようやく雨の上がった西空に、久しぶりに富士山が姿を見せました。箱根の西の玄関口・乙女峠からアップで撮影したものです。

夏よ、また来年会いましょう。

(加藤)

秦野ビジターセンター

【〒259-1304 秦野市堀山下1513
TEL0463-87-9300 FAX0463-87-9311】

●自然教室「関東ふれあいの道『大山参り蓑毛の道』を歩こう！」

初秋の大山中腹を歩きながら、大山の自然や歴史を楽しみましょう！

実施日：11月5日(水)

時間：9:30~15:30

募集人数：30名(応募者多数の場合は抽選)

集合：「蓑毛」バス停

解散：大山ケーブル「追分」駅付近

参加費：300円(資料代、保険代)

締切：10月21日(火)

** 自然教室申込み方法 **

往復はがきFAX(返信FAX番号明記)に、行事名、参加者全員の氏名、年齢、性別、住所、電話番号を明記して、各施設へ締切日必着でお送りください。(詳しくは返信でお知らせします)

宮ヶ瀬ビジターセンター

【〒243-0111 清川村宮ヶ瀬940-15
TEL 046-288-1373 FAX 046-288-1162】

●自然教室「相模の古代の宝石・セラドン石をさがしに行こう！」

宮ヶ瀬の沢へセラドン石という岩石を探しに行こう！ペンダント作りにも挑戦します。

実施日：11月2日(日)

時間：10:00~15:30頃

講師：門田真人
(県立生命の星・地球博物館外来研究員)

募集人数：小学生以上30名
(応募者多数の場合は抽選)

集合解散：宮ヶ瀬ビジターセンター

参加費：1人500円
(資料代、保険代・材料代)

締切：10月15日(水)

県立ビジターセンター
もよおし案内